

自己評価結果公表シート

認定こども園 おっこう山

1. 教育・保育 目標

「喜びをもつ子ども」（どんなことも、喜びにかえて生きる力を育てる） <ul style="list-style-type: none">・努力する子ども （自分からしようとする積極的な態度を養う）・けじめのつく子ども （その場の状況を判断して行動をコントロールする力を育てる）・人の気持ちがわかる子ども （いろいろな感情や情動を体験することで、人のことを思う心を育てる）

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した評価の具体的な目標や計画

<ul style="list-style-type: none">・第三者評価の基準に照らし合わせて、教育保育の現状・様々な視点から見る保育環境の整備・幼老共生の充実を目指す（和みタイムの内容充実）
--

3. 自己評価の実施内容と評価項目の達成及び取組状況

自己評価実施時期	令和6年11月19日（火）	14:00～15:00
参加者	【おっこう山】 園長、スーパーバイザー、副主幹保育教諭、リーダー職員	

評価項目	評価・結果	理由
(1) 教育保育の現状	B	視点を変えて見直す必要がある。第三者評価受審を機に改革を進めていく
(2) 保育環境の整備	C	ねらいを持った環境構成や玩具の提供が、職員全体で検討し、周知する取り組みが必要
(3) 幼老共生	B	定例化は定着しているが、季節のよって交流不可の場合があり、そんな中でも可能な交流方法を探っていく必要がある

4. 評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

評価・結果	理由
B	<ul style="list-style-type: none">・教育保育の現状 第三者評価受審が決まった事を機に現状の保育がどんな風に展開されているのかを評価基準に基づいて見つめる事で、多角的な見直しが進んでいる。・保育環境の整備 環境構成の在り方を見直す事で、子どもの導線や発達段階にも着目し、子ども理解に努める取り組みが頻繁に見られるが課題が多いのも現実・幼老共生 定例化は、確実に進んでいる。グループホームの居室に入れるようになった事で交流の幅が広がったが、時期の見極めや直接交流ではない方法の検討を重ねる

※「3」「4」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

5. 公開保育の実施内容

実施日程	令和6年11月27日(水) 9:00~13:30
参加者	【おっこう山】 園長、スーパーバイザー、副主幹保育教諭 保育教諭(16名) 【山のまち】 園長、職員(2名)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・みてみて保育 ・登園時の様子や合同活動の様子をみる ・各クラスの保育について、第三者評価の評価基準でみる ・乳児の食事の提供状況をみる ・ディスカッション

6. 施設関係者評価

山のまち参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に視点をおいて参加をした。特に乳児保育の環境は、連携が不可欠なので実際の連携実践をみる事ができた。インカムも活用しながら、現状の共有が図られていた。 ・食事の場面では、どの子どももしっかり食べていてとても落ち着いていた。 ・環境を整え、流れや導線をスムーズにする事で、保育内容が充実する事を感じ、自園にも持ち帰り環境の見直しをしていきたい。 ・第三者評価の評価基準は、当たり前の事が軸ではあるが、なかなか実践で行えていない事もあり、保育の質の見直しにはとても良い機会だと感じる。 ・グループホームとの直接交流は、今日はみる機会は無かったが、隣接している事で一つのクラスの様な存在になっていると感じた。地域のニーズに対応している法人の取り組みを見る機会となった。
---------	---

7. 今後取り組むべき課題

課題	取り組み方法
保育環境・保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長や発達に合った環境をPDCAサイクルで見つめながら、目の前の子どもたちに合った保育内容や環境について園全体で研鑽していく。 ・第三者評価の受診をきっかけに「保育の質の向上」について職員全体で考え、継続した質の高い保育の提供に努める。
幼老共生	<ul style="list-style-type: none"> ・幼老共生が継続的に行われるようになり、内容の充実に努めていく事が今後必要。具体的に実行可能な交流内容の提案が、両施設職員参画のもと、取り組んでいけるよう計画運営をする。 ・利用者の高齢化を視野に入れ、交流の幅を検討し、互いに心地よい交流になるよう努める。その取り組みを法人内でも共有する。